

## 4 月 定 例 教 育 委 員 会 会 議 録 ( 要 点 )

日 時	令和 8 年 4 月 20 日 ( 月 ) 午後 2 時 00 分
場 所	庁舎第 3 別館 2 階 会議室
出席委員	教育長 小澤和樹、委員 山本泰正、委員 高橋典子、 委員 野間真美、委員 長尾正人
会議に出席した 者の職・氏名	副教育長 越智政徳、教育政策局長 青野光尚 学校教育課長 村上才一、生涯学習課長 渡部さおり、 学校給食課長 渡部信一、教育大綱推進課長補佐 本宮靖子、 教育大綱推進課長補佐 松岡敏一
傍聴人	一般 1 名
議 題	1 3 月教育委員会会議録の承認 2 会議録署名委員の指名 3 教育長報告 4 議題 議案第 17 号 令和 8 年度 今治市教育大綱推進実施計画について 議案第 18 号 今治市いじめ防止対策委員会の委嘱について 議案第 19 号 今治市公民館運営審議会委員の委嘱について 議案第 20 号 今治市奨学金選考委員会委員の委嘱について
小澤教育長	午後 2 時 00 分、開会を宣す。  日程番号 1、3 月定例教育委員会の会議録を承認してよいか 問う。
一各委員一	承認する。
小澤教育長	日程番号 2、会議録の署名委員に、山本委員、長尾委員を指 名する。
小澤教育長	日程番号 3、教育長報告を行う。
小澤教育長	質疑がないか問う。

小澤教育長	<p>&lt;議題審議&gt; 「議案第17号 令和8年度 今治市教育大綱推進実施計画について」説明を求める。</p>
青野教育政策局長	<p>—「議案第17号 令和8年度 今治市教育大綱推進実施計画について」説明—</p>
小澤教育長	<p>質問がないか問う。</p>
野間委員	<p>先日の校長会において、細田氏の 英語教育講習動画 で「CEFR A1」以上を目指すという発言があった。 実際に文部科学省のHPを見ても、確かにCEFRに基づく表現へと移行しつつあるようである。 生徒や保護者が混乱しないように、はっきりと目標を持ってもらえるように考えると、実施計画における表記について今年度からはCEFR基準を用いた表現に変えた方が良いのか。その点について、教えて欲しい。</p>
村上学校教育課長	<p>現在、「英検3級相当」と「CEFR A1相当」は併用して使用している。文部科学省の全国調査ではCEFRの指標が用いられているが、これは英検3級と完全に一致するものではない。一方、県の調査等では「英検3級相当」という表現が引き続き使用される場合があり、いずれか一方に統一すると、国や県との整合性が取れなくなる可能性がある。そのため、当面は両者を併用し、「相当」という表現を明確に用いながら、誤解が生じないように丁寧な説明を行っていく方針である。</p>
高橋委員	<p>イングリッシュキャンプのうち、デイキャンプの小学校対象学年は何年生からか。</p>
村上学校教育課長	<p>小学校1年生からを対象としている。</p>
高橋委員	<p>4ページの外国語活動の目標値について、令和7年度実績が33%、令和8年度目標値が35%となっている。もう少し高い目標値でよいのではないか。</p>
村上学校教育課長	<p>目標値を引き上げる方向で修正する。</p>
高橋委員	<p>学校生活支援員の数値の記載等の修正を求める。</p>

村上学校教育課長	修正する。
高橋委員	6番ICT環境の充実と16番ICT活用による働き方改革のKPIが同じ指標になっているが意図的か。
村上学校教育課長	事業内容が重なる部分があるため、同じ指標で評価することは問題ないと判断し、意図的に同一のKPIを設定している。
高橋委員	14ページにある今治市ふるさとキャリア教育の予算250万円の具体的な内容を教えてほしい。また、発表会は今年もあるのか。
村上学校教育課長	本事業予算は、生徒が移動する際、自転車では移動できない場合の交通費補助に充てている。発表会については、今年度も開催予定である。
高橋委員	17ページの大西と宮窪で実施している放課後子ども教室と2ページの放課後学習チャレンジ事業の違いを教えてほしい。
村上学校教育課長	地域で実施する放課後子ども教室と違い、放課後学習支援事業は、校内で教職員が放課後に行う学習支援で、プリント学習や1人1台端末を活用した個別学習など、学校の実情に応じて実施している。
高橋委員	その際、大学生ボランティアが宿題支援などに関わることはあるか。
村上学校教育課長	詳細は学校ごとに異なるが、時間が合えば有効な支援になると考えている。そのため、学校への周知を進めていきたい。
野間委員	KPIについては、数値が独り歩きする懸念がある。スクールバス利用者数や女性教育の講座回数などの指標のように、必ずしも「多いこと」や「100%を超えること」が成果を示すとは限らない事業も含まれている。そのため、評価方法について今後議論する機会があるといい。
青野教育政策局長	本計画は今年度が最終年であるため、次期計画策定時にはKPIのあり方を含め、丁寧に検討していく。あわせて、数値の

みが目的化しないよう、運用面に十分配慮していく。

山本委員

KPIは運用を誤ると数値が目的化し、100%達成していても実質的な成果が伴わない事態を招きやすいとの懸念がある。教育分野においては、単純な成果指標よりも、プロセスや現場の実態を重視すべきであり、KPIが本当にふさわしいのか検討が必要である。また、報告書による評価においては、講座受講などに取り組む現場教員の負担や努力を十分に踏まえ、表面的な数値にとどまらない検証を行うことが重要である。

青野教育政策局長

数値や結果が独り歩きすることのないよう、その点については十分に配慮していきたい。

長尾委員

ALTについては、PTA総会等で教員紹介が行われており、発音がきれいで雰囲気も良く、好印象を受けた。一方で、「CEFR A1以上を目指す」といった目標を掲げる中で、英語が苦手な児童生徒が取り残されるのではないかと懸念もある。高い目標を目指しつつも、丁寧なフォローを行うことをお願いしたい。

また、8ページの屋内運動場の空調整備に関するアドバイザー業務について、内容を教えてほしい。

青野教育政策局長

本アドバイザー業務は、令和8・9年度の2か年で実施し、従来の設計書作成による発注とは異なり、発注支援を行いながら基本的な系統整理や広報資料を作成し、事業者が参入可能かを判断していくものである。令和9年度に業務委託と発注を行い、令和10年度に事業者を選定、契約を経て、令和10・11年度頃の工事实施を想定している。なお、年度については変更の可能性はある。本事業は、避難所に指定されている体育館への空調設備設置を目的に創設された国の交付金を活用し、学校活動に加えて、避難所としての機能強化も視野に入れて実施するものである。

また、ALT配置は英語力の数値向上にとどまらず、子どもたちの自己肯定感を高め、学校や地域に明るい雰囲気をもたらすことを目的としており、今後は地域活動への参加も進めていく。

小澤教育長

承認してよいか問う。

—各委員—	承認する。
小澤教育長	「議案第18号 今治市いじめ防止対策委員会の委嘱について」説明を求める。
村上学校教育課長	—「議案第18号 今治市いじめ防止対策委員会の委嘱について」説明—
小澤教育長	質問がないか問う。
—各委員—	なし
小澤教育長	承認してよいか問う。
—各委員—	承認する。
小澤教育長	「議案第19号 今治市公民館運営審議会委員の委嘱について」説明を求める。
渡部生涯学習課長	—「議案第19号 今治市公民館運営審議会委員の委嘱について」説明—
小澤教育長	質問がないか問う。
—各委員—	なし
小澤教育長	承認してよいか問う。
—各委員—	承認する。
小澤教育長	「議案第20号 今治市奨学金選考委員会委員の委嘱について」説明を求める。
青野教育政策局長	—「議案第20号 今治市奨学金選考委員会委員の委嘱について」説明—
小澤教育長	質問がないか問う。
山本委員	この奨学金制度の運用状況についてはどのようなになっている

か。

青野教育政策局長

奨学金制度ですが、貸付額月額3万円で、据置期間を設けた後、分割で償還していただく制度である。例年、10月から2月にかけて周知を行っている状況で、令和7年度の採用は、高校3名、大学6名、計9名となっている。

山本委員

以前と比べると、希望者は減少している印象があるが、その点について考えを聞かせてほしい。

小澤教育長

金額や制度内容も含め、今後、必要に応じて改善の検討が必要であると考えている。

小澤教育長

承認してよいか問う。

—各委員—

承認する。

小澤教育長

午後2時56分、閉会を宣す。